

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 11 月 24 日 (2006.11.24)

【公開番号】特開 2005-107744 (P2005-107744A)
 【公開日】平成 17 年 4 月 21 日 (2005.4.21)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-016
 【出願番号】特願 2003-338858 (P2003-338858)
 【国際特許分類】

G 0 6 K 17/00 (2006.01)

H 0 4 B 1/59 (2006.01)

G 0 6 K 19/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 K 17/00 S

H 0 4 B 1/59

G 0 6 K 19/00 Q

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 9 月 29 日 (2006.9.29)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、情報を記憶する記憶装置と、前記発電回路から電源を供給され、情報を無線出力する無線出力回路とを備えた模造品防止用タグと、

前記模造品防止用タグに対して、電波を供給する電波供給回路と、前記模造品防止用タグからの無線出力を受信する受信回路と、データを記憶する記憶装置と、前記記憶装置に記憶されたデータと受信回路に受信された情報を比較する比較回路と、前記比較回路からの比較結果を表示する表示部とを備えた模造品防止識別装置とを組み合わせることを特徴とする模造品防止システム。

【請求項 2】

電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、情報を記憶する記憶装置と、前記発電回路から電源を供給され、前記電波を受信する受信回路と、前記記憶装置に記憶された情報と前記受信回路に受信された受信情報を比較する比較回路と、前記比較器の比較結果に応じて、発光する発光ダイオードとを備えた模造品防止用タグと、

前記模造品防止用タグに対して、電波を供給する電波供給回路と、前記模造品防止用タグに対して、情報を送信する送信回路とを備えた模造品防止識別装置とを組み合わせることを特徴とする模造品防止システム。

【請求項 3】

電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、情報を記憶する記憶装置と、前記発電回路から電源を供給され、前記電波を受信する受信回路と、前記記憶装置に記憶された情報と前記受信回路に受信された受信情報を比較する比較器と、前記比較器の比較結果に応じて、前記記憶装置に記憶された情報を無線出力する送信回路とを備えた模造品防止用タグと、

前記模造品防止用タグに対して、電波を供給する電波供給回路と、前記模造品防止用タ

グからの無線出力を受信する受信回路と、データを記憶する記憶装置と、前記記憶装置に記憶されたデータと受信回路に受信された受信情報を比較する比較回路と、前記比較回路の結果に応じて、前記記憶装置に記憶されたデータを無線出力する送信回路と、前記比較回路からの比較結果を表示する表示部とを備えた模造品防止識別装置とを組み合わせたことを特徴とする模造品防止システム。

【請求項 4】

前記比較器の比較結果に応じて、前記受信情報を演算する演算回路とを備えたことを特徴とする請求項 2 又は、請求項 3 の模造品防止システム。

【請求項 5】

前記比較器の比較結果に応じて、発光する発光ダイオードとを備えたことを特徴とする請求項 3 又は、請求項 4 の模造品防止システム。

【請求項 6】

前記比較回路の比較結果に応じて、前記受信情報を演算する演算回路とを備えたことを特徴とする請求項 1 又は、請求項 3 の模造品防止システム。

【請求項 7】

前記比較器の比較結果に応じて、放音する放音装置を備えたことを特徴とする請求項 1 又は、請求項 3 の模造品防止システム。

【請求項 8】

電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、情報を記憶する記憶装置と、前記発電回路から電源を供給され、情報を無線出力する無線出力回路とを備えたことを特徴とする模造品防止用タグ。

【請求項 9】

電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、情報を記憶する記憶装置と、前記発電回路から電源を供給され、前記電波を受信する受信回路と、前記記憶装置に記憶された情報と前記受信回路に受信された受信情報を比較する比較器と、前記比較器の比較結果に応じて、発光する発光ダイオードとを備えたことを特徴とする模造品防止用タグ。

【請求項 10】

電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、情報を記憶する記憶装置と、前記発電回路から電源を供給され、前記電波を受信する受信回路と、前記記憶装置に記憶された情報と前記受信回路に受信された受信情報を比較する比較器と、前記比較器の比較結果に応じて、前記記憶装置に記憶された情報を無線出力する送信回路とを備えたことを特徴とする模造品防止用タグ。

【請求項 11】

前記比較器の比較結果に応じて前記受信情報を演算する演算回路とを備えたことを特徴とする請求項 9 又は、請求項 10 の模造品防止用タグ。

【請求項 12】

前記比較器の比較結果に応じて発光する発光ダイオードとを備えたことを特徴とする請求項 10 又は、請求項 11 の模造品防止用タグ。

【請求項 13】

電波を受け取って電源発生し、情報を無線送信する模造品防止用タグからの情報を受信する模造品防止識別装置であって、

前記模造品防止用タグに対して、電波を供給する電波供給回路と、前記模造品防止用タグからの無線出力を受信する受信回路と、データを記憶する記憶装置と、前記記憶装置に記憶されたデータと受信回路に受信された受信情報を比較する比較回路と、前記比較回路からの比較結果を表示する表示部とを備えたことを特徴とする模造品防止識別装置。

【請求項 14】

電波を受け取って電源発生し、情報を無線受信する模造品防止用タグからの情報を送信する模造品防止識別装置であって、

前記模造品防止用タグに対して、電波を供給する電波供給回路と、前記模造品防止用タグ

に対して、情報を送信する送信回路とを備えたことを特徴とする模造品防止識別装置。

【請求項 15】

電波を受け取って電源発生し、情報を無線送信する模造品防止用タグからの情報を受信する模造品防止識別装置であって、

前記模造品防止用タグに対して、電波を供給する電波供給回路と、前記模造品防止用タグからの無線出力を受信する受信回路と、データを記憶する記憶装置と、前記記憶装置に記憶されたデータと受信回路に受信された受信情報を比較する比較回路と、前記比較回路の結果に応じて、前記記憶装置に記憶されたデータを無線出力する送信回路と、前記比較回路からの比較結果を表示する表示部とを備えたことを特徴とする模造品防止識別装置。

【請求項 16】

前記比較回路の比較結果に応じて、前記受信情報を演算する演算回路とを備えたことを特徴とする請求項 13 又は、請求項 15 の模造品防止識別装置。

【請求項 17】

前記比較回路の比較結果に応じて、放音する放音装置を備えたことを特徴とする請求項 13 又は、請求項 15 の模造品防止識別装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

本発明は、上記問題に鑑みて成されたものであり、電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、情報を記憶する記憶装置と、前記発電回路から電源を供給され、情報を無線出力する無線出力回路とを備えた模造品防止用タグと、前記模造品防止用タグに対して、電波を供給する電波供給回路と、前記模造品防止用タグからの無線出力を受信する受信回路と、データを記憶する記憶装置と、前記記憶装置に記憶されたデータと受信回路に受信された情報を比較する比較回路と、前記比較回路からの比較結果を表示する表示部とを備えた模造品防止識別装置とを組み合わせたことを特徴とする。

また、電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、情報を記憶する記憶装置と、前記発電回路から電源を供給され、前記電波を受信する受信回路と、前記記憶装置に記憶された情報と前記受信回路に受信された受信情報を比較する比較回路と、前記比較器の比較結果に応じて、発光する発光ダイオードとを備えた模造品防止用タグと、前記模造品防止用タグに対して、電波を供給する電波供給回路と、前記模造品防止用タグに対して、情報を送信する送信回路とを備えた模造品防止識別装置とを組み合わせたことを特徴とする。

また、電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、情報を記憶する記憶装置と、前記発電回路から電源を供給され、前記電波を受信する受信回路と、前記記憶装置に記憶された情報と前記受信回路に受信された受信情報を比較する比較器と、前記比較器の比較結果に応じて、前記記憶装置に記憶された情報を無線出力する送信回路とを備えた模造品防止用タグと、前記模造品防止用タグに対して、電波を供給する電波供給回路と、前記模造品防止用タグからの無線出力を受信する受信回路と、データを記憶する記憶装置と、前記記憶装置に記憶されたデータと受信回路に受信された受信情報を比較する比較回路と、前記比較回路の結果に応じて、前記記憶装置に記憶されたデータを無線出力する送信回路と、前記比較回路からの比較結果を表示する表示部とを備えた模造品防止識別装置とを組み合わせたことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

また、本発明は、電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、情報を記憶する記憶装置と、前記発電回路から電源を供給され、情報を無線出力する無線出力回路とを備えたことを特徴とする。

また、電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、情報を記憶する記憶装置と、前記発電回路から電源を供給され、前記電波を受信する受信回路と、前記記憶装置に記憶された情報と前記受信回路に受信された受信情報を比較する比較器と、前記比較器の比較結果に応じて、発光する発光ダイオードとを備えたことを特徴とする。

また、電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、情報を記憶する記憶装置と、前記発電回路から電源を供給され、前記電波を受信する受信回路と、前記記憶装置に記憶された情報と前記受信回路に受信された受信情報を比較する比較器と、前記比較器の比較結果に応じて、前記記憶装置に記憶された情報を無線出力する送信回路とを備えたことを特徴とする。

また、前記比較器の比較結果に応じて、前記受信情報を演算する演算回路とを備えたことを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

また、本発明は、電波を受け取って電源発生し、情報を無線送信する模造品防止用タグからの情報を受信する模造品防止識別装置であって、前記模造品防止用タグに対して、電波を供給する電波供給回路と、前記模造品防止用タグからの無線出力を受信する受信回路と、データを記憶する記憶装置と、前記記憶装置に記憶されたデータと受信回路に受信された受信情報を比較する比較回路と、前記比較回路からの比較結果を表示する表示部とを備えたことを特徴とする。

また、電波を受け取って電源発生し、情報を無線受信する模造品防止用タグからの情報を送信する模造品防止識別装置であって、前記模造品防止用タグに対して、電波を供給する電波供給回路と、前記模造品防止用タグに対して、情報を送信する送信回路とを備えたことを特徴とする。

また、電波を受け取って電源発生し、情報を無線送信する模造品防止用タグからの情報を受信する模造品防止識別装置であって、前記模造品防止用タグに対して、電波を供給する電波供給回路と、前記模造品防止用タグからの無線出力を受信する受信回路と、データを記憶する記憶装置と、前記記憶装置に記憶されたデータと受信回路に受信された受信情報を比較する比較回路と、前記比較回路の結果に応じて、前記記憶装置に記憶されたデータを無線出力する送信回路と、前記比較回路からの比較結果を表示する表示部とを備えたことを特徴とする。

また、前記比較器の比較結果に応じて、前記受信情報を演算する演算回路とを備えたことを特徴とする。

また、前記比較器の比較結果に応じて、放音する放音装置を備えたことを特徴とする。